

デジタル化で経営課題を解決

埼玉県DX推進支援ネットワーク

埼玉県が県内中小企業のデジタル変革(DX)を推進している。行政や経済団体、産業支援機関、金融機関などで構成する「埼玉県DX推進支援ネットワーク」を2021年に設立。中小企業のDXを伴走支援しているほか、ITベンダーとのマッチングも実施中だ。専任の相談員によるヒアリングによって、経営課題の洗い出しや解決への道筋を付けている。同ネットワークの支援内容などを取材した。

中小企業が持続成長で埼玉はDX推進に力を入れている。データやデジタル技術を活用し、業務効率化や新商品の開発など、DXへの取り組みが重要な。そこで、支援メニューも追

加して中小企業の変革を徹底サポートしている。DX推進支援ネットワークに新たに追加された支援メニューは「オーダーメイド型DX推進支援」。従来、中小企業とITベンダーのマッチング事業が中心だったが、業務・組織の変革を目指すためのDX戦略の策定支援等を重視したもの

財務諸表の提供を受けた上で工場などの現場を見学する。その後経営者や管理職、現場社員ら約5〜10人にインタビューを行い企業の経営状況や内情を把握した上で企業と共に経営課題を洗い出す。そして、その課題を解決するためのDX戦略策定とITベンダーへの提案依頼書作成がゴールとなる。

現在はオーダーメイドタイプのコンシェルジュ3人で、製造業など15社を支援。「無償でここまで丁寧にDXを支援しているのはおそろしく埼玉県だけではない」として

今後とも企業への伴走支援を通じてDXを加速させ、県経済の活性化にもつなげる構えだ。

コンシェルジュが15回の綿密なヒアリングによって、中小企業のDX推進を支援している

ニッシン・パーテックユアール

AI事業部を設置、デジタルをフル活用
ニッシン・パーテックユアール(埼玉県春日部市、中村社長)は冷間圧造金型を手がける。現在、デジタル技術や人工知能(AI)を活用し、業務効率化と顧客拡大を図っている。

同社がデジタル化への取り組みをスタートしたのは、2012年のことだ。まず社内の業務システムを自社構築し、これまで手作業だった受注から出荷までの事務工程などを一部自動化した。その後もアップグレードを重ね、現在は機械稼働状況のほか、全社員の作業内容や作業所要時間などをすべて記録。蓄積データをもとに個人の適性をもとにした人材の最適配

置も実現している。足元では生成AIの活用にも積極的だ。23年に社内業務へのAI活用を進める「AI事業部」を設置した。対話型AIの「チャットGPT」を活用してメール作成などの一部を自動化しており、業務効率化に成功している。さらに、展示会で出展ブースのデザインの一部をAIに任せ、来訪者から受けた名刺の数は前年比の1.5倍の180枚に拡大した。今後は「ライブラリ」を活用して越境ECを始めたいと中村社長は意欲を示す。海外事業の拡大を見据えて、今後も挑戦を続ける。

内田精研(埼玉県川口市、内田社長)は研削加工を主軸に航空宇宙部品や自動車向け部品を手がける。近年は業務効率化やデジタル変革(DX)の取り組みを加速している。内田社長は「社員を巻き込んでDXを導入してきた」と力を込める。

5S(整理・整頓・清掃・清潔・しつけ)活動は、工場の整理・清掃員台を見える化するために開発した。担当者が工場内を点検した際に、改善が必要な点を撮影し、コメントとともにアプリに投稿、共有。別の担当者が指摘箇所を整理・清掃して、撮影して

こうしたアプリは基本的に自社開発しているため、必要な機能のみを搭載し、使い勝手が良いのが特徴だ。同社は今後もDXを通じて社内の課題解決・効率化につなげ、持続成長を図る考えだ。

大起理化工業(埼玉県鴻巣市、大石社長)は、高付加価値の土壌水分・硬度計を手がけ、農業・土木のデジタル変革(DX)化を後押ししている。多様な技術開発に取り組む、昨今は自然災害の発生に備え、自然災害の浸潤状態監視などでの活躍が期待される。近年、自然災害が相次ぐ日本では土砂崩れの研究需要が高まっており、水分含量の多い場所でも計測できる長寿命なセンサーのニーズが出現し、新開発のOER法による高水分計測が可能となった。

齊藤智則製品企画部長は「製品のブラッシュアップを進め、より精度の高いセンサーを目指したい」とする。



出展ブースの様子。目を引く鮮やかなデザインで、多くの人が訪れた



社員の発案で自社開発した「5S活動アプリ」



土砂崩れの研究への活躍も期待される

大切な命を守り 明るい未来を創造する

DIK-G300 マルチ土壌水分センサ
DIK-D300 コーン型土壌水分センサ
DIK-L900 IoTデータロガー

日本初(※※※)高含水率土壌計測に最適な土壌に合わせた測定周波数が選択可能
傾斜測定分解能0.01度のセンサを内蔵 ▶2種類の電極タイプ(針型、コーン型)に対応
温度・EC(電気伝導度)も同時に計測可能 ▶専用IoTロガーにより遠隔監視が可能

用途 ▶土壌管理施設での土壌水分・傾斜変化監視 ▶ため池農土や灌漑の灌漑技術監視 ▶海洋行徳の塩害の監視

土と水の環境測定機器メーカー
大起理化工業株式会社 www.daiki.co.jp
〒365-0001 埼玉県鴻巣市赤城台212-8 TEL 048-568-2500 / FAX 048-568-2505

資源リサイクル化に貢献する ウジエの次世代型 スーパー破砕機

お客様第一 品質第一 安全第一

グッドカッター

低トルク！低騒音！一体型変則ネジレ刃！で強力剪断・破砕！

●工作機械切削切粉の剪断・破砕に！

- ・機電一体機能
- ・省エネ・省スペース
- ・自動反転
- ・自動復帰

●破砕材の剪断・破砕に挑戦します。
●切れ味・破砕力・耐久性・保守性・軽量化・操作性・安全性で未永く貢献いたします。
●大・中・小型機。豊富な品ぞろえをいたしました。
●テスト破砕はいつでもご用命ください。

彩の国工場指定

株式会社 氏家製作所

〒330-0856 さいたま市大宮区三橋1丁目592番地
TEL.048-663-1081代表 FAX.048-652-1854
http://www.ujiie-ss.co.jp

埼玉県のDX推進企業

他社ができない/やりたがらない加工に挑戦するのが内田精研です。

航空宇宙からF-1まで弊社で手がけてます。

内田精研株式会社 埼玉県川口市南鳩ヶ谷7-17-24
TEL. 048-281-4987
円筒・平面・内面・NC成形研削加工 https://uchida-seiken.com/

私の愛は燃えても、貴方の心は燃やせない。

フェルト秒レーザーだから。

※私が担当します

DX 埼玉DX推進支援ネットワーク

埼玉DX支援 https://www.saitamadx.com/

無料相談 DXコンシェルジュがDX推進に関する様々な相談に応じます。

無料マッチングサービス 「埼玉県DXパートナー(ITベンダー等)」(310社以上)から、貴社のDX推進ニーズに応じた提案を募集し、マッチングを支援します。

【事務局】公益財団法人 埼玉県産業振興公社 E-mail: info@saitamadx.com Tel: 048-621-7051